



主任児童委員の活動紹介

主任児童委員は、0歳から18歳までのお子さんを担当する民生委員です。日頃から学校訪問や地域での見守り活動を行っています。

また、栄区独自の活動として「フリースペースさかえ」を運営しています。学校が苦手な小・中・高校生と保護者の居場所です。ゲームやクラフト作りなど、好きなことをして過ごしていただいています。相談員(教育現場経験者)が常駐しており、無料で個別相談を受け付けています。

ブログで毎月の活動を紹介していますので、ぜひご覧ください。お待ちしております。



開催日時 毎月第4金曜日(原則)10時～14時30分
場所 小菅ヶ谷地域ケアプラザ2階 多目的ホール※予約不要

フリースペースさかえ

横浜市社会福祉・保健医療功労者市長表彰

(敬称省略)

長年、民生委員・児童委員、主任児童委員として活動してきた委員が表彰されました。今後も、関係者と協力しながら、地域にお住まいの方々のために活動を進めていきます。

活動20年以上

本田 桂子(上郷西地区) 梅原 恵子(上郷東地区)

活動15年以上

木村 知恵子(本郷中央地区)

活動10年以上

北野 優子(本郷第三地区)



編集後記

第17号をお届けします。コロナ禍というこれまで経験したことのない状況のなか、模索しながら地域の中で地道に活動を続けている民生委員の活動を紹介させていただきました。これからも民生委員一同、地域の身近な存在として、関係機関と連携しながら取り組んでまいります。最後までお読みくださりありがとうございました。(広報部会)

編集委員

- 金久保 和司(広報部会長)
- 川中 博(豊田)
- 吉田 由紀子(笠間)
- 河合 恵子(小菅ヶ谷)
- 石井 和雄(本郷中央)
- 杉浦 仁(本郷第三)
- 小橋 弘子(上郷西)
- 上野 鈴子(上郷東)
- 武居 薫理(主任児童委員)

さかえ民児協だより

発行 ◆ 栄区民生委員児童委員協議会 発行責任者 ◆ 本田 桂子
事務局 ◆ 栄区桂町303-19 栄区福祉保健課内 電話: 894-6963 FAX: 895-1759

こんにちは!! 民生委員・児童委員、主任児童委員です

～ わたしたちは身近な相談相手、見守り役として、地域の安全・安心を支えています～

見守り

担当区域内にお住まいの方を訪問して、福祉サービスの必要な方を日常的に把握し、見守ります。

連絡・つなぎ

必要な福祉サービスが受けられるよう、区役所などの関係機関とのパイプ役として活動します。

相談と情報の提供

お困りごとの相談に応じて、利用できる福祉サービスの情報を提供します。

生活支援・調整

自治会・町内会などと連携し、必要な支援体制をつくります。

プライバシーは守ります。



横浜市版民生委員・児童委員キャラクター「よこはまミンジー」

民生委員・児童委員、主任児童委員の任期は3年で、令和4年12月1日に一斉改選が行われます。



問合せ先

栄区役所 福祉保健課 運営企画係
電話 045-894-6963 FAX 045-895-1759



① 豊田地区

豊田地区では、子供から大人までの交流ができる貴重な場所「たまり場とよだ」が、毎月第2木曜日の午後2時間、豊田地区センターで行われています。民生委員も、調理ボランティア経験のある「たまり場」運営スタッフとともにカレーライスを作っています。近年のコロナ対策で、テイクアウトとなっていますが、毎回たくさんの方が来場され、励みになっています。

委員から一言

コロナ以前の「たまり場」は、カレーはお代わり自由。勉強している子、ゲームを楽しんでいる子、世間話を交わしている大人達など、とても楽しいたまり場でした。

1日も早く前の姿に戻ってほしいと願っています。



③ 小菅ヶ谷地区

小菅ヶ谷地区では、2月から毎週水曜日、新たに少年広場と第四公園で、自治会、社協、ケアプラザ等の協力を得てイオンの移動スーパー運行を始めました。

(すでに本郷台サンハイツでは月曜日に運行中)

高齢の方や、お子様連れの若い人もいらして大変喜んでいただいています。コロナ禍で外出や交流の機会が減っている中で、貴重なふれあいの場になっています。

ぜひ、お立ち寄りください。

委員から一言

まだまだ道半ばですが、少しでも地域の方のために、と日々励んでいます。



⑤ 本郷第三地区



新型コロナウイルスの影響で人と接する機会が減り、生活様式も変わってきました。このような中でひとり暮らしの高齢者や高齢者同士で生活されている方と積極的に交流を深めることを目的に、楽しめる情報をお届けしたいとの思いから作られたお便りが「よりそい通信」です。

紙面を飾るのは、読者をはじめ、地域の方々からの投稿作品です。

「よりそい通信」を手にした時、「すてきだ」「おもしろい」「なるほど」と言っただけのように頑張っ発行しています。

配布は民生委員が、見守り活動を兼ねて行っています。

創刊は令和2年11月で、現在第11号まで発行されています。



⑥ 上郷西地区

上郷西地区では、「栄区フードパントリー」(主催:栄区社会福祉協議会)の趣旨に賛同し協力しています。



「栄区フードパントリー」は、コロナ禍で影響を受けている幅広い人を対象に、食べ物などの物品配布を通して、参加者と団体の地域交流になればと、令和3年12月18日と令和4年2月19日に開催されました。10以上の企業・団体が協力し、「こうした取組は助かる」と多数の来場がありました。

この2回のフードパントリーに、家庭で使い切れない物品や食品など、委員が思い思いの品を持ち寄り、寄付させていただきました。



今後も、困った時はお互いさまの気持ちで、助け合いの活動をしていければと思います。

② 笠間地区

高齢者の見守りの一貫としてスタートした移動販売事業、現在は笠間4地区に広がっています。担い手は、町内会や民生委員、有志等さまざま。開催日には、地域のお客が集まり、出会いを楽しみ、おしゃべりに興じる姿もあります。重い荷物は担い手が自宅まで運搬。野菜から生鮮食品まで小さなトラックは満載。



そこには、買い物を媒介

とした小さな輪が生まれています。また、健康づくり、仲間づくりを目標としてポールウォーキングクラブが発足。いち川プロムナードで元気にポールを動かします。笑顔で広がる笠間の「和と輪」です。

委員から一言

身近に暮らす地域の皆様の心のつなぎ役、困った時の相談役として、笑顔で言葉を交わせる存在でありたいと思っています。



7地区で161人の民生委員・児童委員、主任児童委員が活動しています。



④ 本郷中央地区

昨年12月から、新しくできたSAKAESTA(さかえすた)に本郷台駅前地域ケアプラザが開設されました。本郷中央地区の13の単位町内会自治会のうち、7つが本郷台駅前地域ケアプラザに、6つが従来どおり桂台地域ケアプラザに再編成されることになりました。この2つのケアプラザと従来にも増して緊密な協関係を築き上げていきたいと考えています。

2年を超える新型コロナの影響で、ひとり暮らしの方のサロン「三水会」、子育て喫茶「げんき」などの活動も大きく制約されることになりました。できることからやっいていこうと、4月からは「少人数、短時間、マスク着用」を前提に、活動の再開に努めています。



健康長寿に大切な3つの視点「運動、栄養、社会参加」の場を少しでも多く提供できる今年度としたいものです。

⑦ 上郷東地区

民生委員・児童委員は高齢者や障害者の生活上の心配ごとや、介護や子育ての悩みなど幅広い相談に応じています。身近な相談相手として、課題を抱える人に「寄り添い」、素早く関係機関に「つなぐ」ことができるよう、上郷東地区では定例会で「事例学習会」を行っています。

具体的事例を基に「①本人の立場に立って考える②地域住民や関係機関の立場に立って考える③民生委員としてどうする」の3つの切り口で話し合います。

自由に意見を交わしながら、「さまざまな立場に立って考えること」「信頼関係の築き方」「どこにかなげばいいのか」「自身の考え方の偏りに気づく」等を学んでいきます。学習会は民生委員としての対応力を養う大切な場となっています。

